

2025 年度 日本作業科学研究会第 20 回総会 議事録

1. 日時：2025 年 8 月 2 日（土）20：00～20：37

2. 場所：オンライン（Zoom）

3. 議長団選出及び書記及び議事録署名人の任命

議長：松澤良平（イムス板橋リハビリテーション病院）

書記：松井香那葉（文京学院大学）

議事録署名人：小田原悦子

齊藤隆一（山口県済生会豊浦病院）

4. 定足数報告

2025 年 6 月 30 日現在の会員数 229 名。総会成立のためには会員数の 3 分の 1 である 77 名の参加が必要。総会参加者 20 名，委任状提出 64 名，議決権行使書 5 名，合計 89 名で総会が成立した。

5. 議案と議事の経過

第 1 号議案 2024 年度（2024 年 7 月～2025 年 6 月）事業報告

各担当理事より 2024 年度事業報告が行われた。

→議長が議場に質問意見を求めたが，質問および意見はなかった。

その後，議長が本議案を採決し，本議案は圧倒的多数の賛成を得て可決された。

第 2 号議案 2024 年度（2024 年 7 月～2025 年 6 月）決算報告・監査意見書

事務局・西方浩一（文京学院大学）より，2024 年度決算報告を行った。続けて，報告された内容について，監事西野歩（煌めく返り花プロジェクト）より，監事意見書に基づいた監査報告がなされた。

→議長が議場に質問意見を求めたが，質問および意見はなかった。

その後，議長が本議案を採決し，本議案は圧倒的多数の賛成を得て可決された。

第 3 号議案 2025 年度（2025 年 7 月～20256 年 6 月）事業計画及び予算案

各担当理事より 2025 年度の事業計画が報告された。また，事務局・西方浩一（文京学院大学）より，2025 年度予算案が報告された。

→議長が議場に質問意見を求めたが，質問および意見はなかった。

その後，議長が本議案を採決し，本議案は圧倒的多数の賛成を得て可決された。

第 4 号議案 次期日本作業科学研究会学術大会開催地の件

会長・山根伸吾（令和健康科学大学）より，次期（2026 年度第 29 回）日本作業科学研究会学術大会開催地として北海道，大会長として高島理沙氏（北海道大学），実行委員長：土谷里織氏（新さっぽろ脳神経外科病院、札幌医科大学大学院保健医療学研究科）が推薦された。

→議長が議場に質問意見を求めたが，質問および意見はなかった

その後、議長が本議案を採決し、本議案は圧倒的多数の賛成を得て可決された。
→北海道での開催が承認された後、次期大会長高島理沙より、挨拶があった。2026年
9月5、6日に札幌医科大学にて開催予定であると報告された。

第5号議案

研究会名称の変更について

会長・山根伸吾（令和健康科学大学）より、日本作業科学研究会から日本作業科学学会
へと名称を変更とし、この変更に伴い会則における、日本作業科学研究会の文言を日本
作業科学学会へと変更することが説明された。

→議長が議場に質問意見を求めたが、質問および意見はなかった

その後、議長が本議案を採決し、本議案は圧倒的多数の賛成を得て可決された

第6号議案

名誉会員の推薦について、会則第4条に則り、理事会より Ruth Zemke 氏を推薦する旨の
報告があった。

→議長が議場に質問意見を求めたが、質問および意見はなかった

その後、議長が本議案を採決し、本議案は圧倒的多数の賛成を得て可決された

*議長から、以上をもって本総会の議事が終了した旨が述べられ、閉会が宣言された。
当議事録が正確であることを証するため、議長並びに議事録署名人が次に署名捺印する。

日本作業科学研究会第20回総会

2025年8月2日 議長 松澤良平



2025年8月2日 議事録署名人 小田原悦子



議事録署名人 齊藤隆一

